

電気通信大学 平成16年度シラバス

授業科目名	量子・物質工学実験B		
英文授業科目名	Laboratory on Applied Physics and Chemistry B		
開講年度	2004年度	開講年次	3年次
開講学期	6学期	開講コース・課程	夜間主コース
授業の方法		単位数	3
科目区分	専門科目-専門共通科目-必修科目		
開講学科・専攻	量子・物質工学科		
担当教官名	林(茂)・山田(義)・桂川・中村(仁)・竹内		
居室			

公開E-Mail	授業関連Webページ
hays@pc.uec.ac.jp	

【主題および達成目標】
<p>必須項目。</p> <p>(a) 主題：電気・電子回路の原理を実験を通してより深く理解すること。</p> <p>(b) 達成目標：簡単な回路が組み立てられること、またそれらの動作が解析できること。</p>

【前もって履修しておくべき科目】
電気・電子回路学、電気・電子回路学演習

【前もって履修しておくことが望ましい科目】

【教科書等】
<p>(例)</p> <p>教科書：実験テキスト</p>

【授業内容とその進め方】
<p>授業の進め方：</p> <p>めいめいが実験卓に分かれて、隔週で実験を行なう。実験内容はアナログ実験が4、デジタル実験が2である。希望者には特別実験も用意してある。</p> <p>実験のない週はレポートのチェックと予習講義を行なう。</p>

電気通信大学 平成16年度シラバス

【成績評価方法及び評価基準(最低達成基準を含む)】
(a) 評価方法： すべての実験を終了し、それらのレポートが受理されていることが合格の必要条件である。レポートの質も考慮して成績を決める。
【オフィスアワー：授業相談】
適宜相談に応じる。
【学生へのメッセージ】
この授業では、実際に使われる回路部品（つまり秋葉原で入手できるパーツ類）を用いて実験する。その意味で、現実社会と密接な接点をもった授業科目です。
【その他】